



豊中市・沖縄市兄弟都市記念事業

2023年3月5日(日)

服部緑地陸上競技場・服部緑地内特設コース

いちやりばちよーでー

第10回

とよなか シティリレーマラソン

●大会規約

1. 主催者は、傷害保険に加入しますが、傷病や紛失、その他の事故に際し、応急処置を除いて一切の責任を負いません。
2. 健康診断を受ける等体調の管理はご自身で行い、体調には万全を期して臨んでください。なお、体調不良のままの方は無理な参加をしないようにお願いします。
3. 自己都合による申込後のメンバー変更や種目変更、キャンセルは致しません。
4. いかなる場合でも参加代金の返金は致しません。ただし、地震・風水害・降雪・事件・事故等による中止の場合の参加代金の返金については主催者が判断し決定します。
5. 大会出場中の映像・写真・記事・記録等のテレビ・新聞・雑誌・インターネット等への掲載権は主催者および企画運営者に属します。
6. お申込みいただいたお客様の個人情報には主催者及び企画運営者にて適切に管理し、お申込み内容の確認、連絡、ならびに資料や次回大会等サービス案内のために利用させていただきます。また、個人を特定できない統計情報を作成し、よりよいサービスを提供するため事業に活用することもあります。
7. 貴重品は各自の責任で保管してください。主催者は盗難・紛失の責任を負いません。
8. 環境にも配慮し、極力電車、バス等の公共交通機関をご利用ください。お車で越す際は、駐車違反等ないよう交通ルールの遵守をお願いいたします。
9. 走路及び競技場周辺は、一般の利用者の皆様もいらつやいますので、十分注意してください。主催者、大会運営者の指示、誘導には従っていただき競技にご参加ください。
10. 公共の公園を利用しますので、ごみ等は各自で責任を持って処分してください。
11. 記録計測用の I C チップを紛失された場合、紛失費用をご負担いただきます。
12. 主催者ならびに大会運営者は、上記の大会規約に則って開催します。

●ご注意点

- ・ 公園は通常どおり一般に開放されています。大会参加者以外の方へも迷惑のかからないよう十分ご配慮ください。
- ・ 更衣室(陸上競技場内ロッカールーム)を用意します(男女別で共用)。荷物は更衣室に置かず各自にて管理してください。
- ・ スタート前にコースの試走を行う場合は、周囲の安全に十分気を付けてください。
- ・ 競技には小学生も参加します。コースの設計上狭い箇所がありますが安全優先でランニングを楽しみましょう。
- ・ 具合の悪い場合、無理をして走ることは絶対に避けましょう。
- ・ レジャーテントは持ち込めません。
- ・ 火気を使用してのバーベキューなどはできません。

●雨天の場合

大会は雨天決行です。

豪雨台風など荒天の場合は、下記にてご確認ください。

大会公式サイト <https://www.toyonakarelay.jp/>

Facebookページ <https://www.facebook.com/toyonakarelay/>

● 競技規則

1. コース・種目

服部緑地陸上競技場を起点とし、服部緑地 園地を利用した1周1,000mの特設コースを周回する。

[フルリレーマラソン(以下フル) 42.195km] 全42周。第1走者のみスタート直後に競技場内で195m地を走る。

[ハーフリレーマラソン(以下ハーフ)21.0975km] 全20周と第1走者のみスタート直後に競技場内で97.5mを走る。

[ファミリーリレーマラソン(以下ファミリー) 10km]
[小学生駅伝(以下小学生) 10km]全10周。

2. 選手・走者

あらかじめ申し込みした人数で、各種目の条件を満たした者でチームを構成し当日受付にて選手一覧として提出して選手エントリーをする。事前申し込み人数に満たない場合も参加を認めるが、欠員選手分の参加費の返還は行わない。

※[ファミリー][小学生]は、欠員選手が出るとチーム要件を満たさない場合が生じるが、この場合は協議を経て競技委員長が対応を決定する。
タスキを装着してコースを走行する者を走者とする。競技中各チームコース上には走者1名のみ走行できる。ただしリレーゾーンは次の周回をする選手(次走者)が待機しタスキを受け取ることができる。

3. チーム

[フル] 中学生以上で自力で1周以上を走ることのできる4人以上15人以下の選手で構成されるチーム。

[ハーフ] 中学生以上で自力で1周以上を走ることのできる3人以上10人以下の選手で構成されるチーム。

[ファミリー] 小学生を1人以上含む自力で走ることのできる5人までのチーム。ただし小学生は2周のみ走ることができる。

[小学生] 小学生5人。1人につき2周のみ走ることができる。

4. ナンバーカード

各チームにはエントリー選手人数分のナンバーカードが発行される。選手は胴体前面に第3者から確実に見えるように競技終了時まで取り付ける。ナンバーカードの改造・書き込みは認めない。

5. タスキ

各チームにICチップ内蔵タスキ(以下タスキ) 1本が支給される。タスキは必ず走者が装着して走る。競技終了後、最終走者は速やかに係員にタスキを返却する。返却の確認が取れない場合は、チームに実費請求を行うことがある。

6.トラック・フィールド

陸上競技場トラックへは走者と次走者のみ侵入ができる。走者以外の選手がやむなくトラックを横断する際は、走者を妨害することなく速やかに横断する。フィールド(ピッチ)への侵入は禁止とする。

7. リレー

陸上競技場メインストレート部分にリレーゾーンを設ける。各チームの走者交代はこのリレーゾーン内のみ

で、タスキを次走者に受け渡すことで認められる。各選手の周回数は事前に届け出る必要はない。また一度走行して退いた選手も再び走者として走行できる。

8. 記録測定

陸上競技場内に時間測定ポイントを設ける。タスキに内蔵されたICチップが通過することで周回数、経過時間を測定する。

9. スタート

種目ごとに定めたスタート地点から一斉にスタートする。スタート地点には第1走者のみ侵入可能とする。スタート地点での整列順は指定しないが、[フル][ハーフ]は危険防止のため目標タイム上位者を前にするように運用する。

10. 周回数

周回数は原則各チームにてカウントし、最終周回においては走者は自主的にフィニッシュレーンに侵入してフィニッシュする。周回数は、計測テントに定時に掲示する途中記録でも確認することができる。

11. フィニッシュ

計測ポイントの外側延長上にフィニッシュラインを設ける。この地点を所定の周回を終えたタスキが通過した時点が各チームのフィニッシュタイムとなる。密を避けるため、「チーム全員でのフィニッシュ」は禁止する。

12. 時間制限

スタートから4時間30分を競技終了時間とし計測を終了する。時間内で完走できないチームは記録なしとする。

13. リタイア

完走前に競技を中止する場合は、走者が近くの走路員にその旨を申し出る。リタイアしたチームは速やかにタスキを本部に返却する。

14. ペナルティ

コースを外れる、意図的に走路を妨害する、選手登録していない者が走行するなど不正が認められた場合、大会役員は当該走者に走行停止をさせ同チームを失格とする。

15. 表彰

各種目上位3チームを表彰する。種目ごとに当該チームが決定次第速やかに本部付近にて表彰式を行う。当該チームは全選手表彰式に参加する。

16. その他

事故などで競技の継続が困難な事象が生じた場合は、全チームの走行を中断、しかるべし措置の後復旧の確認ができた時点で競技を再開する。その他競技規定に定めない事項で重大な変更を余儀なくされる場合は、大会事務局の協議を経て主催者が対応を決定する。